



6. 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

事業の期待される成果 新型コロナウイルス感染症患者を早期に把握することにより、施設内での感染拡大を最小限に食い止める。

指標	指標名								指標の種類
	指標式								成果指標 業績指標
	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
	指標	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	最終年度
	目標a								
	実績b			データ等の出典					
	東北 全国								

把握する時期 当該年度中 月 翌年度 月 翌々年度 月

指標	指標名								指標の種類
	指標式								成果指標 業績指標
	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
	指標	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	最終年度
	目標a								
	実績b			データ等の出典					
	東北 全国								

把握する時期 当該年度中 月 翌年度 月 翌々年度 月

指標を設定することができない場合の効果の把握方法  
 指標を設定することが出来ない理由  
 施設入所者や職員に症状がある場合に、配布したキットを活用して検査を実施することとしており、無症状者に対して幅広く実施するものではないため、検査実施数等を指標とすることは適当ではない。  
 見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)  
 障害福祉施設における感染者の早期把握と感染拡大の抑制。

事業の必要性

現状の課題及び施策目的に照らした事業の必要性  
 障害福祉施設職員に発熱等の症状がある場合は、国通知により、必ずPCR検査を実施することとされているが、診療・検査医療機関を受診しても、PCR検査を受けられない事例があり、施設の医師等の判断で検査を実施できる体制を整備する必要がある。

住民ニーズに照らした事業の必要性  
 障害福祉施設における新型コロナウイルスの集団感染の発生は、入所者等の生命に関わる問題であることから、その抑制を図る取組は住民ニーズが極めて高い。

事業の県関与の必要性  
 法令・条例上の義務 内部管理事務 県でなければ実施できないもの  
 民間・市町村で実施可能であるが、県が関与する必要性が認められるもの  
 障害福祉施設における新型コロナウイルスの集団感染の発生は、入所者の生命に関わる問題であるほか、県の医療提供体制に与える影響も大きいため、県が関与する必要性が認められる。

		政策評価委員会意見	重点事業の適合及び指標・目標値の適合性判定

重点事業 その他